



ヤーマン株式会社
2014年4月期 報告書

YA-MAN REPORT

2013.5.1 - 2014.4.30

[証券コード：6630]



株主の皆様には、平素より格別のご高配、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、ここに2014年4月期(2013年5月1日から2014年4月30日まで)のYA-MAN REPORTをお届けし、当期の経営成績などについてご報告いたします。

代表取締役社長 山崎 貴三代

当期の事業環境と業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、各種の経済・金融政策の効果により、企業業績や個人消費に明るい兆しが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、円安による輸入価格の上昇や新興国の経済成長の足踏みなど、先行きへの不透明感は依然として残ったままとなっております。

そうした中、当社グループの属する美容健康関連業界は、家電メーカーや家電量販店が「美容家電」に注力し、また、この分野への新規参入が相次ぐなど、活況を保っているといえます。

このような状況の下、当社グループは、前連結会計年度に引き続き、大手家電量販店向け卸売事業の直接取引への切り替えを進めたほか、ヤーマンブランドの浸透を意識した効率的な広告宣伝活動を展開し、中長期的な成長戦略を見据えた足元の体質強化に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は14,368百万円(前連結会計年度比26.0%減)、営業利益は373百万円(前連結会計年度比46.3%減)、経常利益は374百万円(前連結会計年度比27.5%減)、当期純利益は219百万円(前連結会計年度比27.5%減)となりました。

連結財務ハイライト

● 2014年4月期	(単位:百万円)	前期比
売上高	14,368	26.0%減
営業利益	373	46.3%減
経常利益	374	27.5%減
当期純利益	219	27.5%減

Financial Highlights

● 2015年4月期見通し(単位:百万円)	当期比
売上高	14,501 0.9%増
営業利益	659 76.8%増
経常利益	647 73.1%増
当期純利益	414 88.4%増

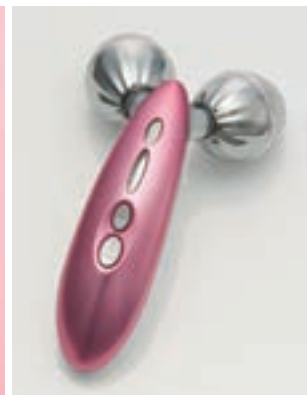
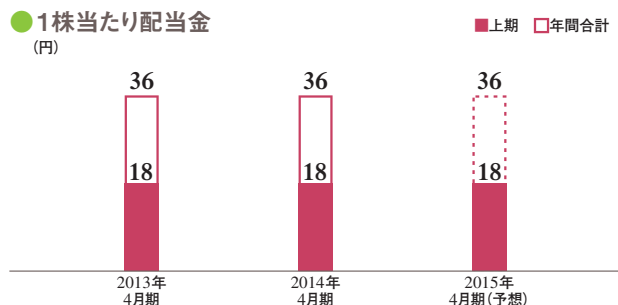
次期の見通しについて

次期の連結業績につきましては、売上高14,501百万円、営業利益659百万円、経常利益647百万円、当期純利益414百万円を見込んでおります。

株主様への利益還元について

当期の期末配当につきましては、当初予想通り、1株当たり18円(年間配当金36円)とさせていただきます。

また、次期の配当予想につきましては、1株当たり年間36円(内、中間配当18円)を予定しております。



株主優待

2014年7月25日の定時株主総会後に株主優待品の発送を行いました。

また、前年に引き続き定時株主総会終了後に当社商品の展示販売会を開催し、ご好評いただきました。お買い上げいただきました皆様、ありがとうございました。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。



株主優待品
(100株以上500株未満)
10,000円相当の自社商品
化粧品「オンリーミネラルセット」



株主優待品
(500株以上)
30,000円相当の自社商品
化粧品「オンリーミネラルセット」

売上高構成比



通販部門

主に雑誌やテレビを利用して通信販売を行う事業者向け卸売事業

- 売上高 5,899百万円
- セグメント利益 2,125百万円

店販部門

主に家電量販店やバラエティショップ向け販売事業

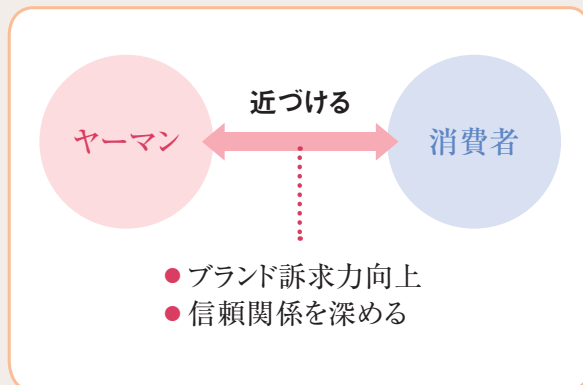
- 売上高 2,707百万円
- セグメント利益 755百万円

直販部門

インフォマーシャルや雑誌、新聞、Web等の媒体利用による個人向け直接販売事業

- 売上高 5,285百万円
- セグメント利益 504百万円

ブランディング強化



- 大手家電量販店との販売形態を直接取引へ移行
- インフォマーシャルだけでなく新聞や雑誌、地上波TVへの露出拡大、広告投資実行

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2014年4月30日現在	2013年4月30日現在
資産の部		
流動資産	9,377	9,792
固定資産	943	969
有形固定資産	531	541
無形固定資産	262	307
投資その他の資産	149	120
資産合計	10,321	10,761
負債の部		
流動負債	2,637	3,855
固定負債	1,052	260
負債合計	3,689	4,116
純資産の部		
株主資本	6,628	6,618
資本金	1,813	1,813
資本剰余金	1,313	1,313
利益剰余金	3,501	3,491
自己株式	△0	△0
その他の包括利益累計額	2	26
その他有価証券評価差額金	2	2
繰延ヘッジ損益	—	24
純資産合計	6,631	6,645
負債純資産合計	10,321	10,761

売上高

直接取引形態への移行切り替えなどの影響による

負債合計

新規資金調達による借入金の増加

販売費及び一般管理費

広告効果を重視した利益重視政策による費用節減

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	自 2013年 5月1日 至 2014年 4月30日	自 2012年 5月1日 至 2013年 4月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	712	526
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83	△125
財務活動によるキャッシュ・フロー	554	△911
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1
現金及び現金同等物の増減額	1,183	△509
現金及び現金同等物の期首残高	1,675	2,184
現金及び現金同等物の期末残高	2,859	1,675

営業活動によるキャッシュ・フロー
当期純利益の計上

財務活動によるキャッシュ・フロー
長期借入による収入

連結損益及び包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	自 2013年 5月1日 至 2014年 4月30日	自 2012年 5月1日 至 2013年 4月30日
売上高	14,368	19,427
売上原価	5,997	7,308
売上総利益	8,371	12,118
返品調整引当金戻入額	183	155
返品調整引当金繰入額	126	183
差引売上総利益	8,427	12,091
販売費及び一般管理費	8,054	11,396
営業利益	373	694
営業外収益	37	7
営業外費用	36	186
経常利益	374	516
特別損失	1	7
税金等調整前当期純利益	372	508
法人税等	152	205
少数株主損益調整前当期純利益	219	303
当期純利益	219	303
その他有価証券評価差額金	0	3
繰延ヘッジ損益	△24	24
包括利益	196	330

新製品トピックス

光美容でムダ毛＋美肌ケア、はじめませんか？



Rei Beauté

レイボーテフラッシュで全身パール肌 『レイボーテ』シリーズ誕生

『レイボーテ』は、ヤーマンから誕生した全く新しい光美容器のシリーズです。

美容家電のパイオニアであるヤーマンだからこそ実現できる機能と品質。サロンクオリティ^{*1}のムダ毛ケアで、あなたを全身パール肌^{*2}へと導きます。

- *1……“フラッシュトリートメント→クールダウン”というサロン脱毛と同様の施術工程を1台で実現した品質技術
- *2……エステ後のような理想的な肌

★光美容とは★

光(フラッシュ)を用いたムダ毛ケアの方法の一種です。光は波長によっていろいろな特性をもちますが、光学フィルターを用いて波長を調節した特殊な光はムダ毛ケアにも有効なのです。また、波長によっては同時に美肌効果が得られるものもあります。

フラッシュでムダ毛ケア



光美容が選ばれる理由

簡単・スピーディ

★ 痛みが少ない ★

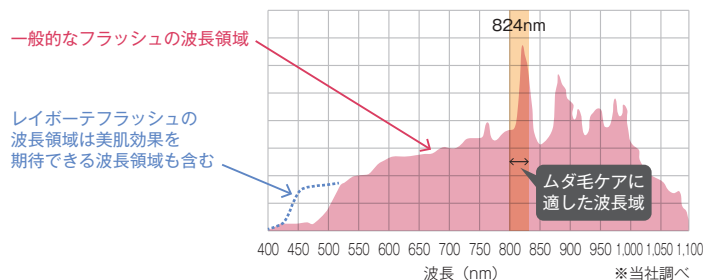
★ 美肌を保つ ★

★ 安全・安心 ★

レイボーテの特長

1 美肌ケアもできる『レイボーテフラッシュ』

シリーズすべてに共通して使用されている『レイボーテフラッシュ』は、ヤーマンが開発した特殊な光で、紫外線などの有害な波長をカットすることはもちろん、ムダ毛だけでなく美肌ケアもできる広範囲な光です。



2 業界初*の“クール機能”を搭載

レイボーテシリーズの大きな特長のひとつは、“クール機能”を搭載していることです。冷却ジェルや保冷剤を使った面倒な後処理は必要ありません。ボタンひとつで冷却モードに切り替わるため、お肌へのダメージを最小限に抑えます。

*クール機能を搭載した光美容器として業界初
(ヤーマン調べ 2014年2月時点)



3 安心の日本製

レイボーテシリーズは、すべての機種が日本製。「たくさんの商品が並ぶ中で、お客さまにとって信頼と安心感は不可欠なはず」、「大切なお肌にくり返し使うものだからこそ、こだわりをもって選んでほしい」。ヤーマンはそんな想いから、“MADE IN JAPAN”にこだわりました。レイボーテシリーズは、日本の高い技術で高品質を実現しています。

用途に合わせた多彩な製品ラインナップ



最高を求めるなら
レイボーテ エクストラ
シリーズ最大の照射パワー

- シリーズ最大パワーのフラッシュを搭載
- 刺激の少ないソフトモード搭載
- 細かいところを照射するスポットアタッチメントつき



男性にオススメ
レイボーテ フォーメン
男性用の光美容器として開発

- 10段階の照射レベル
- ヒゲアタッチメントつき
- 出張や旅行でも持ち運べるコンパクトなハンディタイプ



コスパを重視するなら
レイボーテ
ハンディタイプで
約10万発の照射が可能!

- コンパクトながらハイパワーの高品質ランプを搭載
- 約10万発照射可能
- 安全機能搭載で初心者でも操作は簡単



気軽に試してみたいなら
レイボーテ プロ
RF(ラジオ波)×フラッシュの
Wヒートテクノロジー搭載

- RFとフラッシュのWの熱でプロの効果を実感
- シリーズ最大の照射口で広範囲をスピーディに
- フォトエステ機能つき

当社直販チャンネルや当社製品取り扱いの各販売店にてご購入ができます。

開発者の開発への想い

ヤーマン株式会社 第一開発設計部 山中 一範
これまでの経験と知識を活かし、家庭用として誰でもかんたんに使えて、かつ効果がしっかり出るものをコンパクトにまとめることをコンセプトに開発を行いました。継続的に使用することで、ひとりでも多くのお客さまにムダ毛のお悩みを解決してほしいですね。



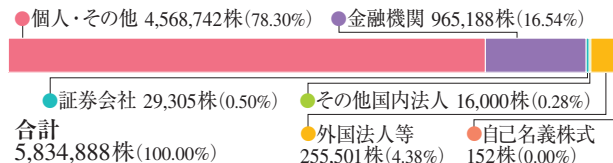
会社概要 (2014年4月30日現在)

商号	ヤーマン株式会社
設立	1978年(昭和53年)5月27日
資本金	1,813百万円
従業員	140名
事業内容	美容健康関連機器及び化粧品の研究開発・製造・販売、バラエティ雑貨等の仕入販売

株式の状況 (2014年4月30日現在)

発行可能株式総数	19,555,552株
発行済株式総数	5,834,888株
株主数	10,098名
単元株式数	100株

所有者別分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山崎 行輝	888,960	15.23
株式会社日本政策投資銀行	775,088	13.28
山崎 貴三代	620,460	10.63
山崎 静子	595,440	10.20
山崎 光英	245,360	4.20
Victoria Yamazaki	208,000	3.56
山崎 知美	208,000	3.56
日本トラステイ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	158,200	2.71
山崎 岩男	147,360	2.52
松本 行雄	107,960	1.85

役員一覧 (2014年7月25日現在)

代表取締役社長	山崎 貴三代	常勤監査役	岩崎 榮治
取締役副社長	伊藤 千保美	監査役	山田 勝利
取締役	山崎 岩男	監査役	亀岡 義一
取締役	高橋 満		
取締役	宮崎 昌也		
取締役	戸田 正太		

株主メモ

事業年度 毎年5月1日から翌年4月30日まで

定時株主総会 毎年7月

基準日 定時株主総会 4月30日
 期末配当金 4月30日
 中間配当金 10月31日

公告方法 電子公告。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載。

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。